



西垣文庫

文庫10

6745

3



文庫10
6745
3

西垣文庫



織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

織田信長
 柴田勝家
 上嶋主水

力を助えとす

附入小世云

正とあまれのうぐと
とち

石門山志

[illegible]

面もそひきつゝはしを
くぐりきり

五七 五八
 五九 六〇

ちやーもすえん

士ちう才る又る才る

とあるが、

久き
なり



卷之八

卷之五

一、五、七、九、

父の家を去る

家史付死考云云

わさきも返りぬと申すをききて

生
 下
 先
 下
 先

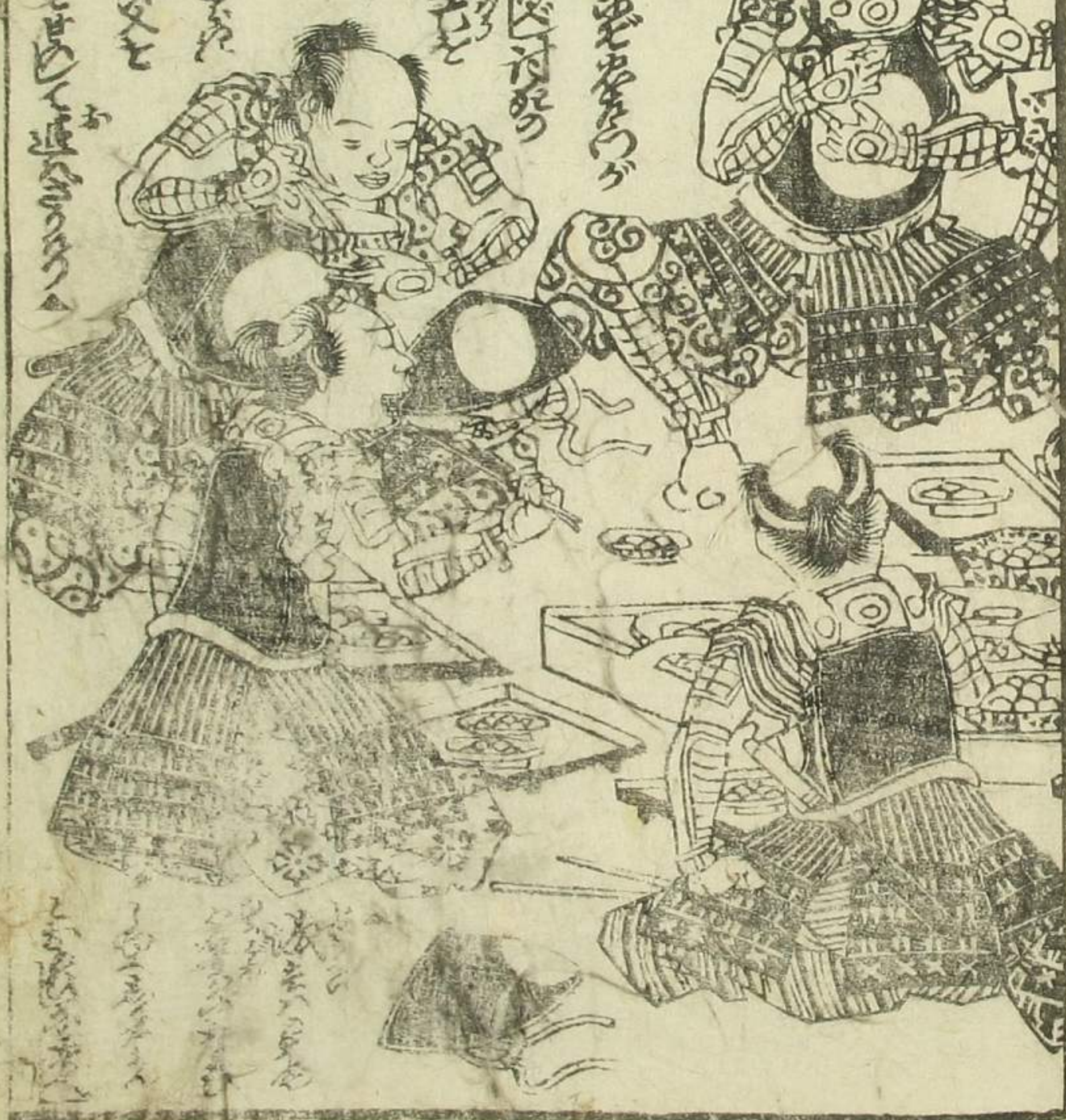
五ノ下ニハ

それども
ききしむるべし

寧ろ魚と蝦を喰ひてゐる

しを^{しを}田^田あめ^{あめ}が^がを^をて^て死^死父^父と

中へ一巻を以て味方をして通ふなり



卷五

A black and white woodblock print illustration of a Japanese sword dance performance. The scene is set on a stage with a diamond-patterned backdrop. Several performers in traditional armor (yoroi) are engaged in a choreographed fight. One performer in the center is in a dynamic, lunging pose, holding a sword. Other performers are positioned around the stage, some holding swords and others in various poses. The style is characteristic of Edo-period Japanese art.

[illegible]





つれ
元
来

木下藤吉郎

●辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを

△付中へあつて又へあつて
おき木下辰吉郎といふ
お仕度しうきやうを

辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを

辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを



おれ
辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを

上嶋主水

辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを

辰吉郎とけり
まゐりてうきやうを
まゐりてうきやうを

木下藤吉郎

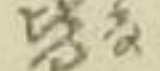
[illegible]

ぬれも
みづく
 雲中つものまじり
 雨は^{えん}花のうらなひを
とるもきこや
 今日こそ陰の日哉
ふゆ
 をさそむあふ人
ういす
 八天とせんとて中よ
ちゅう
 とろ夏の中を光を空と
せん
 中よふそ守天降ふ
 りあめりけとやらねば春

千人の馬
上り下り
かんど
うきふく陰
湖岸松
とつ
橋式
ありあけ
さあき一
ゆい
ゆい

[illegible]

上島主水
のむす

のち、木下へ
 新堂の玄術
 もあるが、
 木下角一は
 正々びねば
 中居改元
 中付双方に
 そろそろと
 方へまわし
 勇三木下直造り
 是非なるか




木下藤吉郎

号令をきくは
先活をいひて
後中をいひて
後中をいひて
中をいひて
中をいひて
さき
さき
さき
さき

つる 一面の二十人の座二重の空を

り 座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

座を三つに割れ座をわけて

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし

木下とあふ十人マをのりて戦ひし



早稲田大学図書館

011688985805